

ソ聯駐奉總領事館は撤退しても

# 三館増設の方針變らず

# 引揚げ準備に着手

國境紛争事件頻發の逃支度か

國境線確定問題は  
ソ聯も容承せん

一 外交部當局者の談

スウェーデン駐劄大田大使は十四日午後外務人民委員會次長スモニヤコフを訪問し國境紛争處理の前提條件として國境を確定する必要を指摘、日露ソ三國の混合委員會提言したに對しス大長の満足を表明したと傳てゐるが、右に就き滿洲部當局者は左の如く

懷古所感  
(其一)

大宮 權平

太極は草創倫て、日月乎沙  
に没し、茫沱々然隱匿す。  
如く環境、曠野穹天、象に  
爲るを感ずるの光景は、今も  
莫ならず。一度與ふる國の  
高麗を旅行したるは、皆同感  
なり。其地長き土地の邊境  
に於ては、生物學の角違ひ  
は何處に接ても自由儘に  
溢れざるべきに、實際に於  
ては、其體裁如何なるもの  
の時代とも別地方に類する  
て兵隊に向つた者豈は奇  
異に感ぜらる。空中軍の實  
況時代に到ば、勿論諸國を  
行ならんも、地上諸國を  
動中にも、此比例を一單も  
無用の樂にあらずならん  
が、最近新聞紙上より見る  
所、外蒙との折衝頻出、  
日韓兩國附近迄見ゆる、  
朝の中原へ北退して、一  
時駐在したる所の、關東  
鐵道に關後には、世間驚  
嘆、外蒙林に退却、  
平壤を圍りも、趙邑の  
李仁榮氏に對し、明朝の  
李文忠公呼稱せられ、  
趙邑の呼稱は、  
河城を西進、土利河河を  
穿過河經流を疑難し、  
元朝は多大骨臂を格、  
し如く、其十五年に  
河城を受ける反び、之を  
爲に、北元第二帝窩魯  
汗は爲に、北元大軍を  
滿洲湖に進し來たと云

殺し、安省の朝鮮に於

其出也速兒、具將安達納特、現代布利亞蒙古地方幅超するを及び、明將河漢、又克魯倫方、嫩江河流域に遊征して此地を蹂躪したり、其後永樂七北元蒙古の正朔、明邦失勢、勢力強大となりて、明の邊境を頻ふに脅き、明朝は雄略之策を遣はし討たず、

よ、克魯倫川上流に遊ぎ、益々西進し土剌河と分水嶺、絶爾斷れ、遂に於て獨坐し、前後に類ななく大敵となる漢族民族失散の極に至る。

漢族に次、匈奴、蒙族終に大敗す。帝は振旅歸旋せらるゝ最に明朝に降服し、阿魯善の都を破る。呼倫乃力に於て綏を僭する。一方永樂帝はたびたび親征の舉に出でて二十七年七月呼倫乃力に遊征し、是年七月、烏龍驛より遼東に至りて大軍を過き、南進して、興安嶺をへ、洮兒河上海、麗陽關を破る。元、兀良哈遊牧の部衆を破つ、兩下にて大敗、喜峯を過ぎ、興安嶺内現代の喀喀河流域に於て、懋將阿魯善を大軍で破らせし、連里尼諾達を驅逐せしむ。

よ、克魯倫川の學に出て二十年七月呼倫乃力に遊征して、是年七月、烏龍驛より遼東に至りて大軍を過き、南進して、興安嶺をへ、洮兒河上海、麗陽關を破る。元、兀良哈遊牧の部衆を破つ、兩下にて大敗、喜峯を過ぎ、興安嶺内現代の喀喀河流域に於て、懋將阿魯善を大軍で破らせし、連里尼諾達を驅逐せしむ。

師し壽勝を待して隘川に於て朝御に至り、時代に移り清初御期せらるゝ時、長門國兩部長、長門強勢となふ、東征して關原郡を統率するに當り、聖祖烈宗密の親となる北行軍路石鎚口より西北折れ、芙蓉嶺上流に上り、土刺河との水匯じ、芙蓉多に於て關丹を擊つ。芙蓉嶺多に於けり、語に嚴操將を動して凱旋せらる。

▽ ◆ ◆ ▽

如上の如く、芙蓉嶺河津流は史上顯著なる渡瀬地帯と雖として、屬する所から其の權要地域と見做さざるを得ず、古來既に新戰戦場、近き將來に於て、歴史的重要なものと見るべきや切なり。

ここに地名を考へたによつて

佐速連金（元）龍居（今）  
國吉金（西平）法皇  
連武吉連又法條孫也  
（引初）岩倉連（元）略書  
倫（初）

現稱、芙蓉嶺は鑿證にて關を意味す、此の川流港に表れ、此の間を流るに言ふ、巖壁なきは間に當り、巖壁なきは呼瀨湖、仍仙泊（唐）庫倫城（明初）國海縣、昀永樂代（引初）國海縣（元）簡稱津瀨湖縣（高松大湖の）湖南岸、縮小し、乾涸の兆あり、道路小時、約半鐘の狀態なり、近來鐵路の爲に土塁起られ又擴大したるあり得べし。

具稱瀨（至平山）、狹魚兒海（南）布留里瀨（南）

**満鐵辭令**

二十日は午前六時四十五分より断続的に放送される

(大連通信)本日急をみた滿鐵聯合に左の如し

總裁計課長  
事務員 濱本 忠史  
間收納係主任  
參事 田中 工  
經理理事を會する  
調理理事を會する  
大山 壽  
會計收納係主任を會する  
會費受取所庶務主任  
事務員 西村 正平  
非役 山崎 貞一  
營業管理所庶務主任  
事務員 現野 鶴男  
旅務係主任を會する  
なほ濱本氏は歐米出張、田中は歐米出張、北條理運勤

東京支店(官吏)岡  
山下廣(官吏)岡  
約川重雄氏(材木部)岡  
鈴木重三氏(陸軍部)岡  
佐々木清氏(陸軍部)岡  
奥田隆一郎氏(電氣整務  
製造部)岡  
平野啓三(商業)  
由利元吉氏(滿洲石油會  
社)  
鈴木俊次氏(東京工業  
會社)岡  
後藤源氏(滿洲支業社  
會)岡  
松島英夫氏(同地機)  
大栗久二氏(日本電氣計  
社)  
岡榮夫氏(日滿貿易工業  
社)  
一瀬昭起氏(關東礦山)  
岡協本司氏(パマウツ  
ン扶養會)岡  
中野勝茂氏(青森省總務課  
長)午後歸  
金子重三氏(盛岡)  
山本西三郎氏(寒天新島  
洋行)

[illegible]

團費百八圓  
五送用を要す  
汽機、汽船、旅館、電車、自動  
船には特クトンを藏さます  
あつたす

第一回 伊勢參拜團々々

所々拜遊  
門司上陸、宮島、吳港、釜工磯、大磯、高野  
大鈴宮、二見ヶ浦、松岡磯、善光寺、新潟、鳴、  
宇賀、東京、熱海、吳興、名古屋、京都

●吳軍港工廠の見學は非常時に偉大  
ゆる

●善光寺大開帳(七年に一度)崇敬會團  
あり

●御老人、御婦人、御子達連れの爲、衣  
せせん

中込所  
新東京、中央通、  
新東京、大和通、  
新東京、五二〇八番  
香池旅館  
満蒙旅館  
主催  
大連市吉野町

茶代、チップに至  
 旅館一處を訪問設  
 員募集  
 奈良、鳥羽、伊勢、  
 温泉、仙台、松島、  
 なる心強さを覺  
 員に特別優待  
 行列車には乗  
 敬會  
 七  
 通大連、七七七四番  
 七五八番

王田大佐が、ベトナムに於ける日本兵の被害を申告入れたため、第2に通過日滿洲國側から7聯隊に要求した先決條件は兵隊の保護はさるものと思ふ。又第二に従来の滿洲國民主主義の原則事項の黑白は絕對的に對等であるから7聯隊に於て、是に滿洲國の主權を尊重するを得ないだらうと思ふ。

**日滿無電妨害指令**

(奉天國通) ソ聯極東司令部令

捕十萬、皇子妃嬪を擁護したり二世帝は皇子に身以て脱出西奔せらるゝ土庫河野に於て外艇せらるゝ其後間もなく北進し迫るに當り、永樂帝を討つ時多量重傷の軀身を致し左記の事項を各放逐所に指示したことに判別なり。

一、機雷車の損傷機關は火花式信號機廢絶上禁止せらるゝ

**陸軍明**

續

「東京國通」陸軍では十五日午前四號省に陰謀飛行機事追加に算及機筒文支出に關す

**年度豫算案**

額五億九百萬圓を提出し、その内  
の豫算案は提出した。その内  
は六十萬圓議會に提出した。不  
成立豫算案は五億七千五百萬圓  
が親征の旅費に上りたり、興安  
嶺西を北征したり、客路河東  
流、答圖木兒に抵抗したり荒  
果を放送

【東京國通】鳴物入りの贈正  
選挙も投票の日二十日までに  
事を閉じ開票日の二十二、二

間、其後の災害復興費等が計  
上しある餘分少増加程度である  
總額五億九百萬元程度として

異なり其例三を左に

克當倫何盧（漢國）、  
（五代鎭金）聚水、南北

[illegible]

なたて兄さだつて國分様様な  
 人だだし、あれや青山家外連  
 「さうさ」一極にもいへない  
 れだね——でも、あの子は返  
 のことは始終心配してゐます  
 、「あの子は活潑に、お節の氣に

皆て一度は次君様の手にへつ  
 いたとがあらうが、しかし彼が  
 國會の多數黨派はなかつた、彼が  
 党内閣のかなり重要な地位にあり  
 ついたのは、彼の屬する少數派が  
 國會のキャスティングボールを握



春物新入荷

支那服地

(生糸舶來品)

男子服地

婦人服地

御知らせ!

引物及無地  
一切取揃へて  
ります

仕立は特  
大勉強致  
ます

出發三月九日

●申込と同時入金二十圓諸君の事  
が出来る。

●歸り神戸大通りの船券を船上

四六通橋本日  
(向ルテホスンラフ)  
番二八二六(3) 話電事行洋度印  
行洋隆大

に對する領事館等數問題が終結したものではないとの鞏固なる見解を保持しており、更に相互主義より見て領事館數を我々三ヶ所の國きは、これを國際慣例よりしても不合理でソ聯側が他に滿洲國內領事館を撤退せぬ限り先づ駐哈リ聯領事館に對する滿洲國ハバロフスク總領事館、チタヘルソ聯領事館に對するイリコフスク滿洲國領事館、設麥河ソ聯領事館に對するニコリツク又はウラジホストツク滿洲國領事館増設要求は滿洲國外交部當局の確乎不動の方針である。

三、滿洲州内に散在する日滿無線電局の探知に努める  
 三、放送局は日滿間の無線電信を以て難音の發信を日滿無線電局の發信の妨害をなす  
 三、滿洲州内に散在する日滿無線電局の探知に努める  
 三、放送局は日滿間の無線電信を以て難音の發信を日滿無線電局の發信の妨害をなす  
 三、滿洲州内に散在する日滿無線電局の探知に努める

依れば最近の聯ではラジオホニロシヤ各都市に赤軍將校の黨教育講習所を開設、タル人、蒙古人、或那人を練兵指導して對日滿の軍事的破壊作戰を訓練してゐるが、

保稅倉庫設置  
 七月頃から  
 十七、八日新京で最

『奉天國報』永年の懸案たりし保稅倉庫設置問題、關係當事者間の數次に亘る折衝によつて、其の決定は、運

廿一、二日

名し陸軍部を兼務する。其の  
重慶陸軍部は臨時に五等分  
子以て特別細胞組織を作り  
赤軍將校の指導下で背面の破  
壊工作を行はんとするもの  
である。

●佐原謙氏（滿鐵局長）同  
●尾高源三氏（陸軍少將）同  
●宇野浩二氏（陸軍少將）同  
●海軍大臣正室以下十二名  
●總代表：松本廣太郎氏  
同年前赴中

●今井中佐、滿洲國兵隊訓練  
處軍事教官、同前赴中  
●平島實氏（滿鐵事務取組  
役）、五日市町長、同前赴中  
●荒井祐次（奉天市政公署）  
同奉天中

●谷川一男氏（軍人）同午後  
東京中

●福田邦氏（會社員）同市内  
▲富永龍雄氏（鞍鋼事務所常  
務取締役氏）同  
●小林利範氏（協和員）同  
●野口三郎氏（常日訪視）

▲貴田岡義氏（會計士）同午  
▲蓮内石虎氏（觀客）同大  
●室八石虎氏（觀客）同大

●良の頭が湧つてしまふ譯だが  
放送局では二十日の投票日は  
放前六時五十七より内務省

●の兩日に四百六十名の所謂選

# 實施

## 後的打合せ



「まどうろすか。こゝ來ても一切そんなとはひませんからね。あゝの子に因つしまひます」

「あゝいふ不真面目。奴がどうして高山家に掛れたんでやうね。亡

— X — X — X — X — X —  
 習兄妹にらうて 大御尊様は伯父にあたつた 重慶に國生流転に三十餘年の政治柄であつて

二間取 二疊 四疊半、六疊、三疊  
一家賃 五拾壹圓 前家賃  
新京特別市清和街一〇一號  
東亞興業株式會 電

見習看護婦急募  
見習看護婦  
二名至  
本人來談  
タイヤ街 老松町  
筈 元

大盛洋行主品名目

壯新京出張所  
話二四九三五番  
心募集  
のこと  
巻三五六一六番  
醫院

主義に基き  
事館設置を要求  
本總領事館は撤退して  
館増設の方針を

く、依然離職を彷徨してゐるが更に佛伊兩國代表が政治問題を導入する意向を表示してゐるため局面は更に紛糾を豫想されては、英國としては、

分科委員會が十七日までに主力委員を除く各総機に就き新協定草案を妥協するのを待ち十八日動後延期取決めの議案に依るが乃ちその他の妥協に依り主力総機に關し協定が成立し新協定が罷まれば先が英、米、佛、伊四國代表團に假面印の上、四國會議を打切り日環つ各歐政

戰時背後工作に  
青壯年訓練

對する正式調印を希望す方  
 來期から配當復活か  
 金の残額がある爲更に内容充  
 實に専念し今後米價並に爲替  
 相場に單一變化なき限り業績  
 が現状の進捗めば來期からは  
 相當の配當を許可すべし今期  
 配當申請は不許可に決定した  
 近く又兩縣省より十八才以上  
 四十才以下の常陸を募集し  
 合格せるものを右購置所に收  
 入すべし

人事往來  
 松岡鐵線鐵藏 十六日午飢

(十一)

忍しき敬使(く)「  
「誰はうしろにゐるのか。暗く  
あつたお部屋にまゐりますか」  
「ええ、お部屋にまゐります」  
「さうですか、わたしは近頃安く  
おへん見えますが、また山の中を  
繞るのうに歸つてゐるんでう。  
しかうかに山に上つてゐるのすね  
あるんですか」  
近頃は、はああの妙妙と一統に  
ゐるんですか」  
「いえ、近頃はおひつ、人で下  
宿してゐるらしいのです」  
「ではあの、嫁れたのですか」

「あゝ、その嫁が、戻つて来  
た。お母さん、わがやまと  
わたしは今日、彼で、歸つた  
ので、お部屋に、まゐつて、  
「ではおちひ、まゐります」  
「嫁はさうして出て行かうと  
した。」  
「お母さん、ちよつと待つて下  
さい。さうか、お話をありますか」  
「もも、嫁は、ないでやうね」  
「嫁………もも、出ないでせ  
う」  
彼とまゐり、客へたら、窓外を

一、場所 新發屯清和街  
一、設備 溫水式暖房、水洗式便所、  
一、敷金 二ヶ月分  
一、平家(一棟二戸)  
一、間取 三疊、四疊半、八疊、六疊  
一、家賃 六十五圓 前家賃  
一、二アバート式(一棟八戸)  
一、間取 三疊、四疊半、六疊、六疊  
一、家賃 五十五圓 前家賃  
三アバート式(一棟四戸)

浴槽 塵箱等

**倫敦軍縮會議**  
依然難局を彷徨す  
英國の皮算用は期待薄し

と見られるが、假りに主力艦に對する取決が出來ても佛、伊兩國政府は新協定に假借し、その代價として英國政府に對し政治的報酬を提示するの意圖を窺ひ英國政府當局の皮算用を測り英國の力によらず見

ちよさ  
乳房ある悲み  
かなし  
(観上演上映)  
中西伊之助  
京武久

必<sup>かなら</sup>ず  
 必<sup>なり</sup>ず

陳橋内

二口一國



西の風晴一時曇  
 最高六時三十七分  
 午後五時 十分  
 午前二時 十三分  
 午前十時 一六分  
 最高零下七度七  
 最低零下廿二度三

近日常來演

浪曲はナント云々も名實共に日本随一

春野百合子

是非共御期待下さい

毎夕五時開演

新 於  
記念公會堂









カメ 交換 中古品 買取  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

看板は 玉江へ  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

高等下宿貸間  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

白雲閣  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

あんま 一陽堂療院  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

金融 金融  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

大和自動車 大和自動車  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

萬屋旅館 萬屋旅館  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

アサヒ百貨店 アサヒ百貨店  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

アサヒ百貨店 アサヒ百貨店  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

公債債券 恩給と融金  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

ボシ商會 速時立替  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

融金般 融金般  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

融金般 融金般  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

融金般 融金般  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

融金般 融金般  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

融金般 融金般  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

融金般 融金般  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八



# 森永イラド

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新發賣 花柳病 豫防薬  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

優秀なる 治淋薬 リベール  
新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八

新東京二條通り 大黒屋  
電話 三二八二八